

# とっとり 県議会だより

令和6年11月定例会  
(2024)

No.051  
Nov.  
11月  
議会

主な記事 Contents

代表質問	2p
一般質問	3~7p
トピックス	7p
令和5年度決算認定	8p
常任委員会活動	9p
議決結果	10~11p
国際交流・海外調査	12p
お知らせ	12p



開会式アトラクション



グラウンド・ゴルフ



ソフトバレーボール



碁

## 11月定例会の概要 (11月28日~12月19日)

開会日の11月28日に、平井知事から総額38億2千万円余の令和6年度鳥取県一般会計補正予算(第4号)など22議案が提案され、また12月13日に、平井知事から総額370億1千万円余の令和6年度鳥取県一般会計補正予算(第5号)など2議案が追加提案されました。

代表質問は鳥取県議会自由民主党が行い、一般質問には23名の議員が登壇。県政の諸課題について知事らと活発な議論を展開しました。

### 議決の状況

#### 【知事提出議案】

- ◎予算議案 <<可決6件>>
- ◎条例議案 <<可決9件>>
- ◎人事議案 <<同意1件>>
- ◎決算認定等 <<認定4件>>
- ◎その他議案 <<可決7件>>

#### 【議員提出議案】

- ◎条例 <<可決1件>>
- ◎意見書 <<可決1件、否決1件>>

#### 【陳情】

- <<不採択6件>>

### 表紙の写真

#### ねんりんピック はばたけ鳥取2024

第36回全国健康福祉祭とっとり大会(ねんりんピックはばたけ鳥取2024)が、10月19日から22日まで県内各地で開催されました。

県下全19市町村でスポーツ、文化計29種目の交流大会が行われ、のべ約54万人が参加。競技会場や周辺イベントに多くの人が訪れ賑わいを見せました。

★議員別の賛否の状況は、10、11ページでご覧いただけます。

# 代表質問

## 鳥取県議会自由民主党



入江 誠 議員  
選挙区 東伯郡

### 石破新内閣への期待

**問** 第2次石破内閣が発足し今後の地方創生促進の加速を期待するが①本県の地方創生と関連施策②防災体制の強化③高規格道路の整備促進、国の総合経済対策を踏まえた本県の地方創生について伺う。

**答** ①会計年度任用職員という勤務形態以外にも、正規の短時間雇用が導入できないか検討したい②避難所の設営のあり方を市町村と協議し、地域防災計画の練り直しなど防災庁構想に期待したい③米子・境港間の高規格道路では、次の計画段階評価の段階に進むよう強気に働きかけを続けたい。

### 本県の価値創造戦略

**問** ①国際航空路線拡大を受けた

産業・観光振興について伺う②東郷湖羽合臨海公園の利活用について伺う。

**答** ①中国が石破総理の交渉で一月以内のビザ免除となった。大山乳業のアイスクリーム・ヨーグルトの航空輸送を検討②燕趙園の無償化実証実験の成果を見て方向性を見定める。

### 持続可能な農業施策

**問** ①本県産品の研究開発体制は②和牛肉質日本一の復活を③(1)梨選果場施設の再編は③(2)梨生産団地の新規開発は。

**答** ①研究開発に、梨においては、新甘泉20年・いちごにおいては、とつておき20年・星空舞も30年かかり、非常に重要であり、現場に基づいた取組を強化していく②鹿児島全国和牛能力共進会では、肉質検査技術で、BMS(※)10と見込んだのがらだったなど予測を外した。試験場や関係者を含めブラッシュアップし、難点を克服した北海道全共としたい。また役に立つ畜産試験場として、今後着実

な整備を進めていく。③(1)統合するかどうかも含め考えていく段階にあり、国の助成制度を要求しながら、県の方でも支えていくことが大切だと思う③(2)団地については効果があるので、現場の声を踏まえて展開を強めていければと思っている。

### 地域共生社会づくり

**問** ①PTA組織の会員数減少の影響は②県民の安心・安全の確保のため、②(1)特殊詐欺の防止②(2)地域医療情報連携システムについて伺う。

**答** ①(教育長) PTA活動は、子ども達にとって一番身近な支援方法であり、県のPTA連合会と歩調を合わせていく②(1)(警察本部長) あらゆる媒体を活用した注意識喚起をし、新たにSNS型の増加を踏まえバナー広告などを使っていく②(2)全国医療情報プラットフォームが作られると思われる。

### 人口減少社会への対応

**問** ①上下水道の維持に関して、①(1)鳥取県水道広域化プラン①(2)鳥取県汚水処理広域化・共同化計画について伺う②地域活力の維持に関して、②(1)女性活躍の推進に向けた取組②(2)移住・定住の促進

②(3)高校魅力化の推進②(4)県史編さん②(5)空き家対策②(6)淀江産業廃棄物処分場計画について伺う。③共助交通・ライドシェアなどの新たな交通について伺う。

**答** ①(1)ソフト面で水質検査や、中部における給水装置の事業者の登録など共同化プランの具体的検証・検討が始まっている①(2)国交省に上下水道支援広域化対策の要望活動している②(1)男女共同参画推進企業・ファミボス宣言企業の協力をいただき進みつつある②(2)活躍の場があることをしっかりと若い方に届くようにしたい②(3)(教育長) 寮も含めて、住環境の整備を地元自治体と一緒に取組みを進めていく②(4)新年度に向けて再起動させることを真剣に検討する②(5)令和2年に県の司法書士会と空き家対策の連携協力協定を結んでおり、制度の具体的設計を作る②(6)振興計画を具体化し、事業者を監視監督しながら、丁寧に地元に向き合っていきたい③国交省の中野大臣は、地方創生の基本的なプラットフォーム・ステージは地域交通にあると発言。地方創生2・0に資するよう鳥取からモデルを広げていきたい。

(※)用語解説は7ページに掲載しています。

# 一般質問

11月定例会では、23人の議員が一般質問を行いました。  
 本紙では、各議員の質問の中から、質問と答弁の要旨を掲載します。  
 なお、議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。  
 ※掲載に時間がかかる場合があります。



鳥取県議会



## 答弁者説明

答弁者は、記載のないものは知事（各部長の答弁も含む）。教育長、警察本部長は知事の部局ではないため、別に表記した。

## 党派正式名称

- 【自由民主党】 鳥取県議会自由民主党
- 【民主とっとり】 鳥取県議会民主とっとり
- 【公明党】 公明党鳥取県議会議員団



島谷 龍司 議員

選挙区 鳥取市  
 党派 自由民主党

### 地方創生2.0を踏まえた鳥取県将来ビジョン

**問** 地方創生2.0と人口減少対策に関連して、本県の将来ビジョンは期間の中間点であり、急速に進む人口減少がもたらす影響、ねんりんピックのレガシー、新たな人口ビジョン、若者が描く未来像などを取り込んだ見直しを検討すべきだが知事の所見を伺う。

**答** 政府が考えている地方創生2.0の内容を横にらみしながら、具体的内容を含め、日本創生のための将来の人口戦略を遂行していく本県なりの地域づくりの指針策定のスタートを切るような計画づくりに着手したい。



銀杏 泰利 議員

選挙区 鳥取市  
 党派 公明党

### ①やきとりフェス ②手話に関する法制定

**問** ①鳥取県と鳥文化、焼き鳥文化のストーリー化を②手話に関する法制定を。

**答** ①鳥取では鳥と一緒に暮らし卵を食べ肉を食べる習慣の中で生きてきた。そんなストーリーで県民と鳥をアピールでき、売り込むチャンス。やきとりフェスは2025年9月27・28日倉吉で開催。メディア戦略を考え、一過性ではなくレガシーが残るように作戦を練る。食パラダイスを彩り豊かにし、新年が実質とり年になるよう頑張る②国に働きかけ、手話言語を使いやすい環境作りを広める。



福田 俊史 議員

選挙区 八頭郡  
 党派 自由民主党

### 地方創生2.0の本県への展開

**問** ①石破総理は「地方創生2.0」を掲げ、今後10年間で地方創生を強力に推進することを表明された。県政にどう反映させていくのか②郡家駅拠点化の勉強会を主催した。中山間地域のまちづくりのあり方をどう考えているのか。

**答** ①新たな交付金制度が示されるはず。避難所の充実を含めた危機管理や女性や若者に選ばれる地域づくり施策を鳥取県から先導的に行っていく②ハード面の整備は各地域が考えるべき課題。地元での議論に県からも参加し、真摯に対応していく。



河上 定弘 議員

選挙区 米子市  
会派 自由民主党

**看護職の人材確保に向けた取組について**

**問** 看護職の養成機関が定員割れとなっている現状において、成り手不足解消のため、若い世代へのアプローチや更なる魅力発信が必要では。

**答** 看護に入る人材の入り口を広げていく方策を新年度に向けて、関係機関と連携しながら探していきたい。

**問** 働く環境の改善に向け、医療機関のペイシェントハラスメント（※1）の実態調査と対応策を講じるべきでは。

**答** ペイハラ対策の検討会議を関係者と開催し、来年度予算に向けて追加対策を考えていきたい。



前住 孝行 議員

選挙区 八頭郡  
会派 無所属

**①防犯対策②県立高等学校のバリアフリー化**

**問** ①「犯罪から県民を守る緊急対策事業」を広く活用し、防犯効果を高めていく必要があるが所見を伺う②県立高等学校におけるバリアフリー改修の方針及び今後の計画について、教育長の所見を伺う。

**答** ①ニュースやテレビ番組が高齢者世帯には届くと思っている②（教育長）障がいのある児童生徒の学びの機会、学びの場が失われることがないように、工夫しながら改修を進め、バリアフリー化や、可能な限りの配慮をしっかりと進めて、学びの機会の確保に努めて参りたい。



前田 伸一 議員

選挙区 鳥取市  
会派 公明党

**①地域食堂②副業③観光誘客（関西万博）**

**問** ①地域コミュニティの再構築の柱として地域食堂を位置付け推進してはどうか②県庁内・民間事業者に対してリスキングの観点で副業を推進してはどうか③兵庫県と協力し、大阪・関西万博から本県への誘客を推進すべき。

**答** ①市町村や関係者と協議し新年度以降も事業を強化したい②県庁内での副業推進の仕掛け作り、民間対象のセミナーの開催や優良事例の横展開を実施③斉藤知事と調整済み。「日本遺産と温泉」等をテーマにインフルエンサーを通じ海外へ売り込みたい。



山川 智帆 議員

選挙区 米子市  
会派 無所属

**石破総理がおられる間に鳥取でできること**

**問** 過疎の要因として大きなものは、交通網の弱さである。緊急輸送道路において山陰道の北条道路に未整備区間がある。北条道路東側の整備については国から発表があったが、西側は遅れており整備工程が定まっていない。山陰道有料区間の無料化を含め、ハードルがあれば、石破総理や丸山島根県知事とも連携し、クリアしていただきたい。

**答** 可及的速やかに、今ある障害部分の対策をとっていただき、しっかりと地盤にも沿ったような高速道路の整備をしていただくことと考える。



興治 英夫 議員

選挙区 倉吉市  
会派 民主とっとり

**①鳥大連携とIT企業集積②農家の結婚支援**

**問** ①県内経済の成長力維持のため、鳥大との産学官連携を強化し、デジタル化に対応した人材育成、IT企業の集積を図ること。また連携窓口を県庁内に設けてはどうか②農家未婚率が高いのでJA、市町村等と結婚支援を。

**答** ①鳥大の情報系と企業とのマッチングや人材育成支援は非常に重要な戦略的意義がある。新年度支援策充実を検討する。ITビジネスなど鳥大との連携を作り直すため、新年度の組織改正で考える②縁ナビのデータも活用し、JAと共同で結婚支援を考えたい。



語堂 正範 議員

選挙区 東伯郡  
会派 自由民主党

**木育活動の拠点づくりフェアプライスの実現**

**問** 木育活動の拠点を今後どのように推進されるのか。

**答** 県として拠点づくり支援を行い、今後も増やしていく。

**問** 2月定例会で、県版フェアトレードを提言。県版フェアプライス（※2）プロジェクトを実施、適正価格の理解を促すと答弁された。この度「もっと地産地消×フェアプライスプロジェクト」が実施されたが、成果はどうか。

**答** フェアプライスは一定の認知度は高まった。始まったばかりの運動だが、国と連動させ、消費者と生産者が支え合える社会を実現したい。

（※）用語解説は7ページに掲載しています。



鳥羽 喜一 議員

選挙区 倉吉市  
会派 自由民主党

### SNSの誹謗中傷対策 ドローン特区の設立

**問** 本県で年間50件ほどの子どもの誹謗中傷事案が確認されている。警察の抑止力を以て未然に重大事案を防ぐ必要があると考えるが如何か。

**答** (県警本部長) 学校との連携が何より重要であり、重大事案は犯罪行為として取り扱い厳正に対処する。(教育長) 警察へためらわず相談できるように警察と連携をはかり、学校にも周知をしていく。

**問** ドローン特区を設立し、ドローン活用を推進していく考えはないか。

**答** ドローン特区の可能性を是非検討させていただく。



前原 茂 議員

選挙区 米子市  
会派 公明党

### ①カメムシ被害対策 ②第4種踏切対策

**問** ①今回の補正予算で果樹網掛事業が成立しても、市町村予算が5月以降となるため営農作業に支障が出るのではないかと②警報機も遮断機もない危険な第4種踏切に簡易型の遮断器などの設置を急ぐべき。

**答** ①柔軟な対応で、繰り越しも含めた執行方法で現場と調整したい②人命に関わることで看過できないことである。市町村も問題意識を持っており、関係者で話し合って調整を進めるよう市町村、JRに働きかけを強めて参りたい。



市谷 知子 議員

選挙区 鳥取市  
会派 無所属

### 物価高、国保料、産廃、 原発、教室・教員不足

**問** ①灯油代支援・お米割引券を②賃上げ直接支援、融資の回収放棄条例制定を③紙の保険証存続を。国保料統一やめよ④自衛隊募集に子どもの名簿提供やめよ⑤淀江産廃許可撤回を⑥島根原発再稼働は知事自ら説明会開催を⑦富桑小の教室・教員不足の解消を。

**答** ①検討中②検討中。条例は考えてない③国に制度周知求める。国保は話し合い中④市町村判断。一部自治体で名簿除外申請を実施⑤撤回しない⑥中電に説明会を求めている⑦(教育長) 市教委が対応。教員不在お詫びし確保努める。



中島 規夫 議員

選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

### ①雪害対策②農業課題 ③情報リテラシー向上

**問** ①今冬の積雪に対し、県民の安全確保は②JA県中央会による令和7年度主食用米増加方針への対応は③SNS活用等の課題を踏まえ情報リテラシー向上の進め方は。

**答** ①除雪費確保、倒木防止の事前伐採により対応。防災アプリ等により、県民へ情報提供する②JAや現場の思いにこたえる施策展開を図る③民主主義のあり方を踏まえ、コミュニティを守る上での問題意識を整理し、取組を始めたところ。(教育長) 子どもたち自ら考える機会の充実、保護者の意識啓発を図る。



浜田 妙子 議員

選挙区 米子市  
会派 民主とっとり

### ①島根原発2号機 ②教育現場2つの課題

**問** ①12月7日島根原発2号機は再稼働に動き出しそのリスクは大きい。現時点での正しい情報を発信すべき。特に鳥取県にはプルサーマルの説明がない。その状況で再稼働を受け入れて良いのか。

**答** ①安全協定に基づくのは通常の燃料であり、プルサーマルは対象になってない。規制庁も中電から申請が来た時厳格に審査すると話があった。

**問** ②技能職員はスリム化方針で減らされ現場は厳しい。指導教員設置案も現場に不安。

**答** ②(教育長) 今後の在り方を丁寧に検討する。



玉木 裕一 議員

選挙区 鳥取市  
会派 無所属

### とっとり宣言の実現 信号機横断歩道の新設

**問** 鳥取から日本を創生する先導的役割を果たし人口減少問題をリードしていく。日本中が注目するような「とっとり版異次元の少子化・人口減少対策」に打って出るべきだ。

**答** 議員がおっしゃるように新年度の予算編成に向けて、皆さんの声をまとめていく。

**問** 横断歩道や信号機の設置を要望する切実な声が多くあがっている。地域の声が届く行政、その重要性を訴えたい。

**答** (警察本部長) 県民の手に丁寧に耳を傾けながら必要な交通安全施設の整備を図っていきたいと考えている。

 **広谷 直樹 議員**  
選挙区 岩美郡  
会派 自由民主党

**オオズワイガニの影響  
旧岩美鉱山の経費減を**

**問** ①北海道で大量発生したオオズワイガニが与える松葉ガニへの影響・対応は②旧岩美鉱山は半世紀に亘って、坑廃水を中和処理している。半永久的に続く事業で、公費を投じている以上コスト削減に取り組む必要がある。

**答** ①単価が安くなっており、国・底引き網協会へ問題提起し、日本海側が連帯して訴えている。関係店舗の指導監視を徹底する②澱物処理は熊本の事業者と交渉中で早期に契約手続きを進め、遺漏なきよう持続可能な形で施設運営にあたる。

 **西村 弥子 議員**  
選挙区 米子市  
会派 無所属

**①校長の男女格差解消  
②インド友好交流提携**

**問** ①女性校長は中学4%、高校8%と極端に少なく「リーダー＝男性」という無意識の偏見に繋がる。人事や女性登用への考えを②ゴア州との観光・食文化・教育等交流を始め、目的に応じ様々な州との連携を。「まんが王国とっとり」海外版を作り本県の魅力を発信し、「漫画の聖地」観光PR等、印鳥の「架け橋」に。

**答** ①（教育長）大きな社会課題が学校にもある。能力・意欲ある人を男女不問で登用する②未来を拓く志を持ち対応する。英語・ヒンディー語版を作りアピールを考える。

 **山本 暁子 議員**  
選挙区 鳥取市  
会派 自由民主党

**①クマ対策  
②DXについて**

**問** ①クマと人の生活圏の住み分け対策が必要。出没の際の各機関との連携は。

**答** ①鳥獣被害対策協議会を設置し進めている。誘引要因の果樹等の伐採は新年度の施策で対策強化できればと思う。

**問** ②地方の切り札の1つはIT技術。誰も取り残さない実用的な導入を。SNS問題やフェイク情報への対策は。

**答** ②ITは大きな柱になる。信頼ある情報提供のためにOP（※3）も含め、県のHPで挑戦してもよい。情報リテラシー教育は重要。国へは動向を注視し適正化を訴える。

 **福浜 隆宏 議員**  
選挙区 鳥取市  
会派 無所属

**①県版COP②闇バイト等防止③インド人材**

**問** ①来年はSDGs達成年まで5年。去年COP28（※4）に参加した環境大生など若者主体の県版COP気候変動対策会議の開催を②闇バイトなどネット犯罪防止に向け、ネット上の怪しい情報は無視や消去でなく、警察に積極通報する社会を本県から構築を③人材不足に悩む介護・宿泊・飲食・建設・運輸・農業団体等を対象に、インドでの人脈が豊富なANAデリ支店長の講演会の開催を。

**答** ①新年度予算に向け検討②積極通報の体制を整備する③新年度に協議する。

 **伊藤 保 議員**  
選挙区 東伯郡  
会派 民主とっとり

**浸水想定が5m以上の  
厚生病院の将来整備は**

**問** 厚生病院は中部地区の高度医療を支えてきたが、ハザードマップの浸水想定は、5mから10mで災害拠点病院の役割が果たせない。病棟も医療法の基準に満たない。3月に経営強化プランが策定され、施設整備の検討が示されているが取組の状況は。

**答** 中部地区には同じような規模の民間病院がある。来年度には国のガイドライン的なものも示される見込み。共倒れにならないよう機能分担も含め、地域の医療機関、市町の皆さんと課題を共有しながらあるべき姿を検討したい。

 **坂野経三郎 議員**  
選挙区 鳥取市  
会派 民主とっとり

**産業振興について  
SNSについて**

**問** ジャパンディスプレイ鳥取工場の今後の見通しを問う。

**答** 働く皆さんが困らないことを最優先課題として取組む。

**問** 白ネギの安定生産と産地全体の販売額の回復策を問う。

**答** JAや農家と一緒に対策をきちんと強化していく。

**問** 選挙で多発するSNSによる誹謗中傷、デマ情報に如何に対応するか。また、Z世代に届く広報戦略を問う。

**答** フェイク情報対応実証チームで、どこまで踏み込んでいけるか検討する。YouTubeショートなど若者の提案を入れて、広報戦略を見直す。

（※）用語解説は7ページに掲載しています。

### 用語解説

(※) **BMS**：ビーフ・マーブリング・スタンダードの略で、肉質等級の項目のうち、脂肪交雑（サシ）の評価基準。

(※1) **ペイシエントハラスメント**：医療現場において医療従事者が患者やその家族から受けるハラスメント。

(※2) **フェアプライス**：消費者だけでなく、生産者や販売者、農業を取り巻く状況などにも配慮した適正価格。

(※3) **OP**：オリジネータープロフィール。情報に、コンテンツの発信者や信頼性を示すデジタル識別子を付与する技術。

(※4) **COP28**：国連気候変動枠組条約第28回締約国会議。令和5年11月から12月にアラブ首長国連邦（UAE）・ドバイで開催。



内田 博長 議員

選挙区 日野郡  
会派 自由民主党

### 本県の山野を守る人材の待遇改善

**問** 造林作業に必要な下刈り作業賃が、隣県等と比べ大きな格差が生じている。地域ごとの賃金単価により、県境地域では賃金の高い方へ人材が流れてしまい、林業振興に停滞が起こる。国がつくっている格差の問題だが、待遇改善施策のためどのように取り組まれるのか。

**答** 仲間の知事と活発に話をしており、公共工事や林業等の単価は、全国であまり格差をつけなくてもできる仕組みを検討すべきではないか。そのような提案をしていく。



浜田 一哉 議員

選挙区 境港市  
会派 自由民主党

### デジタル社会における課題について

**問** いじめや不登校は減らず自殺は増加している。豪州など諸外国でも同様の傾向があり、特にSNSの利用を年齢制限するなどの対策を講じるなどの動きもある。抜本的な対応策を検討すべき。

**答** アメリカでも、子どもを守るための一定の規制が手法として成立してきている。子どもたちがいじめや犯罪に巻き込まれないよう、事業者に対する制限や使い方について、危険な目に合わせないための対策は考えること。国に対して、そうした検討を促していく。

## 江原特別自治道との交流

11月9日、鳥取県・江原特別自治道友好交流30周年記念行事に出席するため来県した金是晟（キム・シソン）江原特別自治道議会議長と浜崎晋一鳥取県議会議長は、面談を行った。両議長は、両県・道の議会交流の再開を受けて、2024年7月に鳥取県議会議員団が江原特別自治道議会を訪問して以来の再会であり、終始和やかな雰囲気で行われた。面談の冒頭、金是晟議長から、「30周年にとどまらず、40周年、50周年、100周年と仲良く交流を続けていきたい。」と、議会同士の交流も含めた両県・道の友好交流継続への期待が表明された。2025年、鳥取県議会と江原特別自治道議会は、2010年の「友好交流に関する合意書」締結から15周年を迎える。両地域の交流深化に鳥取県議会としても寄与したい。



## 鳥取県議会タスクフォースの活動

新たに有権者となる高校生に議会や議員を身近に感じてもらい、主権者としての政治参加意識の醸成を図るため、鳥取県議会内に立ち上げたプロジェクト・チーム「鳥取県議会タスクフォース」の発案により、11月21日に高校出前講座を開催した。議員が県立倉吉総合産業高校を訪問し、同校2年生約160名と意見交換を行った。



# 令和5年度決算を認定

決算審査特別委員会は、令和6年12月18日、「令和5年度鳥取県天神川流域下水道事業会計決算の認定について」、「令和5年度鳥取県営企業決算の認定について」、「令和5年度鳥取県営病院事業決算の認定について」及び「令和5年度決算の認定について」の4議案を認定すべきものと決定し、当該議案は、翌19日の本会議において認定された。

鳥取県議会では、適正な予算の執行と編成のために、決算審査特別委員会を常年設置としており、「総務教育」、「福祉生活」、「農林水産商工」、「地域県土警察」及び「公営企業」の5分科会を設け、効率的かつ詳細な審査を行っているほか、新年度予算に審査結果を反映させるため、11月定例会で決算認定を議決している。



文書指摘を知事へ提出



とっとりひきこもり生活支援センター

決算関係の4議案は、9月定例会から実質的に審査を開始しており、分科会ごとに書類審査を行った上で、より調査すべき事項について集中審査、現地調査などを重ね、最後は全体会において委員全員で議論を行った。

その結果、速やかに改善又は検討すべき事項として、文書指摘5件、口頭指摘3件を行ったうえで、4議案を認定が妥当と決定した。

今後、同委員会は2月定例会において、指摘事項を新年度予算等にどう反映したか知事ら執行部から説明を求め、決算と予算の審査を一体化することで、本県の行財政運営の効率化が図られるよう努めていく。



建設技術実証フィールド



倉吉東高等学校

## 文書指摘の概要

### (1) 国際バカロレアの取組強化について

国際バカロレア教育（IB）プログラムを効果的に機能させていくため、教育委員会が主導してIB機構等と連携するなどサポートを得られる体制を早急に整備すべきです。また、IBの魅力を実効的に発信して生徒確保に取り組むとともに、教員研修を充実させ指導力等の向上を図りながら、家庭の費用負担の軽減にも配慮すべきです。

### (2) 教育・保育施設等における安全教育的取組について

重大事故事案を受けて実施している「安全教育に関する動画」による研修受講率は69%であり、県では、研修未受講の保育・教育施設に対し、受講を指導しています。しかし、子どもの安全・安心な教育・保育環境確保には、現場での安全教育が非常に重要で、県の対応は十分とはいえません。受講率が100%となるよう早急に取組を進めていくべきです。

### (3) 有機農業・特別栽培の推進について

県内における有機・特別栽培農産物は、その付

加価値が認められる販路が少ないことが生産拡大の隘路となっています。このため、学校・福祉施設の給食等の販路開拓に向け、食材提供やモデル的導入支援などのでこ入れにより、安定的な流通ルートの構築を図り、生産量や生産者の拡大を強力に進めるべきです。

### (4) 中山間地域の水田農業について

中山間地域の水田農業を支えるための機械整備等への支援制度による令和5年度補助実績は3件、制度設立から8年間でも累計45件にとどまるため、補助要件の緩和など事業を見直し、営農継続を支援すべきです。また、担い手確保・育成等について関係者間で検討し、各々に対する支援と担い手等への周知の徹底を図るべきです。

### (5) 競技力向上対策事業について

本事業において指導者確保事業を実施していますが、上級資格者は少なく、指導者の高齢化や若手指導者の不足も深刻となってきています。令和15年の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の本県開催も見据えて、県などのスポーツ指導員の拡充も含め、指導者の確保、育成を図っていくとともに、大会実施に必要な審判員の確保に向けても取り組むべきです。

## 常任委員会活動

鳥取県議会には4つの常任委員会があり、定例会中の付託案件の審査に加え、閉会中も継続審査や現地調査、勉強会などの活動を続けています。

### 総務教育常任委員会



#### ◎11月定例会審査結果（議案）

鳥取県緊急経済対策として、県立特別支援学校の学校給食費等への物価高騰支援を行うための「令和6年度鳥取県一般会計補正予算（第5号）」のほか、県人事委員会勧告に基づく「職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例」などを含む8議案について慎重に審査を行った結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

#### ◎11月定例会審査結果（陳情）

学校の働き方改革の推進のため、勤務環境改善や長時間労働是正を国に求める陳情について、教員の処遇改善や働き方改革推進のための財政支援拡充など、国に要望を行っていることから、「不採択」と決定した。

### 福祉生活病院常任委員会



#### ◎11月定例会審査結果（議案）

緊急経済対策として、物価高騰に伴う低所得者等への支援や、医療・福祉・保育施設等運営事業者への支援のほか、障がい・介護分野へのICT導入支援等を行う一般会計補正予算など6議案について審議し、いずれの議案も原案のとおり可決すべきものと決定した。

#### ◎11月定例会審査結果（陳情）

マイナ保険証の強制はせず、従来の保険証を残すよう国に求める陳情については、マイナ保険証未保有の方全てに医療機関等受診の際、資格を確認する資格確認書が当分の間申請によらず交付されること、制度移行にかかる周知も行われていること、移行後も全ての方が安心して医療を受けられるよう対策を行うことを国へ要望済であること等から「不採択」と決定した。

### 農林水産商工常任委員会



#### ◎11月定例会審査結果（議案）

今年本県へ大きな被害をもたらした果樹カメムシへの対策として、被害軽減に効果的な網かけ施設の導入支援を含む「令和6年度鳥取県一般会計補正予算（第4号）」に加え、県内中小事業者・農業者等を対象とした経費支援や経営力の強化・改善に向けた物価高対策、県内企業の生産性向上と賃上げの一体的な推進や持続的発展に向けた設備投資や人材育成等を支えるための事業、農業団体による乳製品加工施設の整備に対する支援等を盛り込んだ緊急経済対策の追加議案「令和6年度鳥取県一般会計補正予算（第5号）」など計4議案を審査し、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

### 地域県土警察常任委員会



#### ◎11月定例会審査結果（議案）

闇バイトに端を発する強盗事件やSNS型投資詐欺等の犯罪から県民を守る緊急対策を含む一般会計補正予算（第4号）、国の総合経済対策を踏まえた交通事業者への物価高騰対策、地域高規格道路の整備促進を含む一般会計補正予算（第5号）など12議案について慎重に審査を行った結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

#### ◎11月定例会審査結果（陳情）

「総合事務所の所掌業務とユニバーサルサービスの維持について」など新たに提出された陳情2件について審査し、いずれも「不採択」と決定した。

自由民主党					民主とっとり					公明党			無所属					賛成者数	反対者数	表決者数	議決結果											
広谷直樹	島谷龍司	斉木正一	福田俊史	内田博長	浜田一哉	鹿島功	安田由毅	語堂正範	野坂道明	浜崎晋一	村上泰一朗	坂野経三郎	浜田妙子	尾崎薫	興治英夫	伊藤保	前田伸一					前原茂	銀杏泰利	玉木裕一	前住孝行	西村弥子	山川智帆	松田正	福浜隆宏	市谷知子		
議案に対する賛否																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	可決
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	認定
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	29	4	33	可決
×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	×	×	○	○	10	23	33	否決	
委員長報告に対する賛否 ※請願・陳情への賛否ではありません																																
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	32	1	33	不採択
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	33	0	33	不採択
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	30	3	33	不採択	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	×	×	20	13	33	不採択	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	22	11	33	不採択	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	18	15	33	不採択	

議決結果…議案は「可決」「否決」「同意」「承認」「認定」等の区分による。  
 …請願・陳情は「採択」「趣旨採択」「研究留保」「不採択」の区分による。

議案等番号	件名	議決結果
⑳	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決
㉓	令和6年度鳥取県一般会計補正予算(第5号)	可決
㉔	鳥取県教育委員会委員の任命について	同意
9月定例会 議案第8号	令和5年度鳥取県天神川流域下水道事業会計決算の認定について	認定
9月定例会 議案第9号	令和5年度鳥取県営企業決算の認定について	認定
決算認定に係る 指摘事項	9月定例会第8号、第9号及び第10号並びに11月定例会第20号	決定
㉕	いわゆる「103万円の壁」の見直しに当たり地方税財政への影響を考慮した議論を求める意見書	可決

# 令和6年11月定例会付議案等議決結果

## 賛否が分かれた議案及び否決された議案

請願・陳情の詳しい結果はこちらからご覧いただけます →



自由民主党						
東田	入江	河上	鳥羽	山本	川部	中島
義博	誠	定弘	喜一	暁子	洋	規夫

議案等番号	件名	委員長報告	東田	入江	河上	鳥羽	山本	川部	中島
①	令和6年度鳥取県一般会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○
②	令和6年度鳥取県給与集中管理特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	○	○
⑥	指導教諭の職の設置に伴う関係条例の整備に関する条例		○	○	○	○	○	○	○
⑧	職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○
⑪	鳥取県手数料徴収条例等の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○
⑫	鳥取県警察手数料条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○
⑬	工事請負契約(国道181号(江府道路)トンネル工事(久連トンネル)(2工区)(補助改良))の締結について		○	○	○	○	○	○	○
⑭	工事請負契約(国道181号(江府道路)トンネル工事(久連トンネル)(補助改良))の締結についての議決の一部変更について		○	○	○	○	○	○	○
⑰	事業契約(鳥取県立美術館整備運営事業)の締結及び公の施設の指定管理者の指定(鳥取県立美術館)についての議決の一部変更について		○	○	○	○	○	○	○
⑱	事業契約(鳥取県西部総合事務所新棟・米子市役所花町庁舎整備等事業)の締結についての議決の一部変更について		○	○	○	○	○	○	○
⑳	令和5年度決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○
㉒	鳥取県産業廃棄物処理施設設置促進条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○
9月定例会 議案第10号	令和5年度鳥取県営病院事業決算の認定について		○	○	○	○	○	○	○
①	鳥取県議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○
②	地方・国民のための地方創生2.0を実現するため企業・団体献金の全面的な禁止を求める意見書		×	×	×	×	×	×	×
議案等番号	件名	委員長報告	東田	入江	河上	鳥羽	山本	川部	中島
陳情6年-45	公文書発送時の封書封入物に係るチェックの厳格化について	不採択	○	○	○	○	○	○	○
陳情6年-46	総合事務所の所掌業務とユニバーサルサービスの維持について	不採択	○	○	○	○	○	○	○
陳情6年-47	マイナ保険証の強制はせず、従来の保険証を残すよう国に求める意見書の提出について	不採択	○	○	○	○	○	○	○
陳情6年-48	選択的夫婦別姓制度をただちに導入することを国に求める意見書の提出について	不採択	○	○	○	○	○	○	○
陳情6年-49	「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択について	不採択	○	○	○	○	○	○	○
陳情6年-50	安定ヨウ素剤の事前配布率を上げるために新潟方式の導入の検討を求める陳情	不採択	○	○	○	○	○	○	○

**【凡例】** 議案等番号…○数字は知事提出議案、●数字は議員提出議案  
 賛否欄…「○」賛成、「×」反対、「議」議長、「-」議場に不在であり、表決しなかった議員  
 ※請願・陳情は、委員長報告に対して、賛成であれば「○」、反対であれば「×」と記載した。

## 全会一致で議決された議案

議案等番号	件名	議決結果
③	令和6年度鳥取県営電気事業会計補正予算(第1号)	可決
④	令和6年度鳥取県営工業用水道事業会計補正予算(第1号)	可決
⑤	令和6年度鳥取県営病院事業会計補正予算(第2号)	可決
⑦	鳥取県税条例の一部を改正する条例	可決
⑨	鳥取県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決
⑩	水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づく排水基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
⑮	工事請負契約(県道若桜下三河線(岩屋堂工区)トンネル工事(不動院岩屋堂トンネル)(交付金改良))の締結についての議決の一部変更について	可決
⑯	工事請負契約(水貫川河川改修工事(7工区)(ポンプ設備)(補助))の締結について	可決
⑲	当せん金付証券の発売について	可決

# 国際交流・海外調査

## 台湾訪問団

10月28日から11月1日まで齊木正一議員を団長に5名の議員が、観光・経済・教育交流や県産農産物の販路拡大の可能性等を調査するため、台湾を訪問した。

日本台湾交流協会台北事務所、台湾日本関係協会、台中市政府、タイガーエアー台湾では、訪日観光誘客や定期便化に向けた課題等、中華民国自転車騎士協会では、サイクリングでのイベント交流等、台中市立国民日南中学校では、教育旅行や学校間交流の促進など、意見交換を行った。また、台中市温泉観光協会では、同じ観光資源を持った地域同士の交流を深化させることを確認し、台中市の高級スーパーや青果物輸出入業者においては、県産農産物の販路拡大の可能性などを調査した。台湾との更なる交流促進に向け、今回の調査結果を今後の政策提言に活かしていきたい。



## インド訪問団

11月11日から15日まで島谷龍司議員を団長に6名の議員が、本県との人材交流や県産品の販路拡大の可能性等を調査するため、県議会として初めてインドを訪問した。

日本貿易振興機構や在ムンバイ日本国総領事館では、日印間の経済的・人的交流の現状と課題等を聞き取り、現地大学においては、大学間連携の可能性や学生の日本に対する関心度等、また、日本向けに技能実習生を送り出している送出機関では、インド人材の魅力と今後の展望について意見交換を行った。

インドは世界一の人口を有し、今後も着実な経済成長が見込まれ、その豊富な人材の活用や経済交流の促進を模索すべきである。今回の調査結果を本県とインドとの交流促進に向けた政策提言に活かしていきたい。



### information

## 県議会からのお知らせ

### 2月定例会の日程案

期 日	日 程
2月20日(木)	本 会 議(開会・提案理由説明)
21日(金)	常任委員会
25日(火)	常任委員会
27日(木)	本 会 議(代表質問)
3月 3日(月)	本 会 議(先議議案に対する質疑)
5日(水)	常任委員会
6日(木)	本 会 議(先議議案採決、一般質問・質疑)
7日(金)	
11日(火)	
12日(水)	本 会 議(一般質問・質疑)
14日(金)	
17日(月)	
19日(水)	常任委員会 特別委員会
21日(金)	特別委員会
24日(月)	本 会 議(採決・閉会)

※ 日程は変更の可能性があります。  
 ※ 午前10時開始の予定です。

### 鳥取県議会ホームページ

議会日程、本会議や委員会のインターネット放送など、パソコン・スマートフォンから県議会の情報をご覧ください。

また、本会議放送はケーブルテレビでもご覧いただけます。



▲鳥取県議会ホームページはこちら

### 鳥取県議会公式SNSアカウントを開設しました!



X(旧Twitter)の公式アカウントを開設しました。インターネット中継の開始やホームページの更新についてお知らせします。

### あ と が き

昨年は能登半島地震に始まり、改めて防災や社会のあり方について考え直す1年となりました。議会でもそれら諸問題が取り上げられ、ねんりんピック他の大事業もございました。限られた紙面で不十分な点もあるとは思いますが、今後ともご愛読賜れば幸いです。  
 (広報委員長)